

第 1 回 岩見沢市総合計画策定市民会議 議事録（要旨）

● 日時、出席者等

日時	平成 29 年 8 月 31 日（木）14 時 00 分～16 時 02 分
会場	岩見沢市役所 3 階 第 1・2 会議室
出席委員等	委員 12 人
傍聴者	2 人
事務局	6 人

● 議事録（要旨）

会 議 次 第	協 議 内 容
委嘱状交付	
1 開会	
2 市長挨拶	
3 委員及び事務局の紹介	
4 会長及び副会長の選出	委員の互選により、会長及び副会長を選出しました。
5 報告事項	
（1）新しい総合計画の策定について	<p>○事務局から、資料に基づき、新しい総合計画の策定について、説明を行いました。</p> <p>■総合計画の策定に係る取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい総合計画は、「岩見沢市まちづくり基本条例」に基づき、策定しなければなりません。 ・新しい総合計画の策定は、「まちづくり基本条例」の基本理念に基づき、市民、議会及び市長の三者を主体とし、それぞれの役割を果たしながら、情報共有・参加・協働のもと、進めていきます。 ・新しい総合計画の策定期間は、平成 28 年度から平成 29 年度の 2 年間で予定しています。 ・基礎調査（現状分析）として、「基礎データ分析報告書」（資料 1）をまとめました。これは、国勢調査等の主要な統計データを使用し、様々な分野における岩見沢市の現況、推移又は強み・弱みを分析し、計画策定の前段となる現状と課題の整理や 10 年後に向けた

	<p>数値目標設定に役立てる目的で整理したものです。</p> <ul style="list-style-type: none">・基礎調査（検証）として、「新岩見沢市総合計画庁内評価報告書」（資料 2）及び「市町村合併検証報告書」（資料 3）を作成し、現行計画を検証しました。・「新岩見沢市総合計画庁内評価報告書」（資料 2）では、市民意識調査結果、成果指標の達成状況及び事務事業の進捗状況という 3 つの視点から現行計画の評価を行いました。この検証の結果、課題が残されているものや今後の方針が定まっているものについて、新しい総合計画の策定過程において検討すべきものと考えています。・「市町村合併検証報告書」（資料 3）では、人口の推移、行財政基盤の状況、事務事業調整の状況、合併に伴う財政支援措置及び事業実施の状況及び市民意識調査の結果という 5 つの視点から、全市の均衡ある発展や今後のまちづくりに活かすことを目的として、市町村合併（平成 18 年 3 月）を検証しました。この検証の結果、行財政基盤の状況における累積収支は、新市建設計画に比べて約 14 億円上回る状況であること等がわかりました。また、市民意識調査の結果を見ると、「市町村合併のまちづくり」について、「どちらとも言えない」という回答が多数派であることや、全ての質問項目で否定的回答が上回っています。新しい総合計画においても、市全体の均衡ある総合的な発展というのは非常に重要な要素であるため、このような検証結果も参考にしながら、計画策定を進めていきます。・基礎調査（市民参画）として、市民意識調査（1 万人アンケート）、まちづくり団体意識調査、市民ワークショップ及びグループインタビューを実施しました。・市民意識調査（1 万人アンケート）は、市民の総合的な意向を把握するということを目的に実施し、3,266 件のご回答をいただき、その結果を「市民意識調査結果報告書」（資料 4）としてまとめました。この調査では、「理想とする将来のまちの姿」として、「安全・安心なまち」と「健康のまち」が上位に来ており、総合的な雪対策に対する評価は 58%の方が肯定的に評価してくださいました。・まちづくり団体意識調査は、非営利の市民活動・ボラ
--	--

ンティア活動等をされている団体（68 団体）の意向を把握することを目的に実施し、47 団体からご回答をいただき、「まちづくり団体意識調査結果報告書」（資料 5）としてまとめました。この調査では、団体活動上の課題として、資金面よりも会員の高齢化、減少及び後継者難といった「人」にまつわる課題が多く寄せられています。

■市民参画への取組みについて

- ・市民ワークショップは、市民のご意見を直接伺うことができる機会と捉え、「総合計画のためのワークショップ」として初めて実施しました。平成 29 年 1～5 月に計 6 回実施し、公募市民 24 人にご参加いただきました。ワークショップでのご発言やご意見は、一字一句というわけにはいきませんが、参加者皆様の総意やキーワードを新しい総合計画に反映させていきたいと考えています。
- ・グループインタビューは、各層の市民又は団体を対象に、意見交換を通じて市民のニーズ、団体のニーズ又はまちづくりへの想いを新しい総合計画に反映させるため実施しました。これまで、女性団体の代表者等、高校生及び青年団体と各 1 回・計 3 回実施しています。
- ・総合計画策定市民会議は、これまでの取組みで把握した市民・団体のご意向・ご意見等、市の現状・成果・課題等を踏まえて市が作成した「計画原案」をご検討いただき、ご意見をいただくために立ち上げました。
- ・パブリックコメントでは、市民皆様への意見照会として、広報・市ホームページを通じ、2 回の実施を予定しています。

■岩見沢市総合計画（原案）について

- ・新しい総合計画は、将来都市像のもと、「基本構想」と「基本計画」の 2 層構成です。
- ・計画期間は、平成 30 年度から平成 39 年度までの 10 年間とし、5 年目に検証・（必要に応じて）見直しを行います。
- ・計画の趣旨、計画期間及び計画の進行管理等は、「基本構想」の前段で「序論」としてまとめます。
- ・「基本構想」では、まちづくりの基本的視点（3 つ）を持ちながら、分野別に 6 つの基本目標と施策の大綱

<p>(2) 質疑応答</p>	<p>を設定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画（基本構想・基本計画）（原案）のさらに詳しい説明は次回行います。 ・将来都市像の検討では、市民憲章、これまでの総合計画の都市像、市民意識調査及び市民ワークショップ等を踏まえると、岩見沢市の特性「緑・自然」、「安全・安心」、「健康」といったキーワードが浮かび上がってきました。 ・計画の名称は、「第6期 岩見沢市総合計画」を提案させていただきました。 <p>委員から次のような、ご質問・ご意見がありました。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「総合計画」と地方創生に係る「総合戦略」はどのような関係でしょうか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「総合計画」は将来の目標・基本方針であるとともに、様々な施策を包括する市の最上位計画であり、その下位計画である「総合戦略」は人口減少の克服と地域経済の活性化という2つの目標に向けての具体的な実施計画となります。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「総合計画」と「都市計画マスタープラン」はどのような関係でしょうか。 ・「総合計画」は市の最上位計画として「全市」におけるまちづくりの将来ビジョンを定めるもので、「都市計画マスタープラン」は全市のうち「都市計画区域」におけるまちづくりの個別計画になります。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定スケジュールでは基本構想から基本計画へという順ですが、私としては基本計画に時間をかけ、後で基本構想や全体を整える方がいいと考えます。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として承ります。 <p>(委員)</p>
-----------------	--

<p>その他</p> <p>6 閉 会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民意識調査の回答に 20 歳以下の市民の回答がどの程度含まれていますか。さらに、子どもたちの意見をどの程度聴き取れていますか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民意識調査は 18 歳以上の市民を対象としているため、全体の回答に一部高校生が含まれているかもしれませんが、18 歳未満は含まれていません。高校生とのグループインタビューは実施しましたが、その他、18 歳未満の意見を取り入れる方法がないか検討したく考えます。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村合併検証や市民意識調査において、地区別（旧 3 市町村別）の特徴はありましたか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的に、地区別で大きな差はありませんでした。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化活動をしている方の高齢化が課題です。 ・ 地域資源を活かした取組みが良いと思います。 ・ 若い人たちの声を計画に反映させたいと思います。 ・ 現状分析や検証の中で弱み・課題となっているものをどのように考えていくのかが課題と考えています。 ・ それぞれの委員がそれぞれの分野でどのようなことが求められているのかお聞かせいただけたら、ありがたいです。 ・ 声にならない声をいかに汲み取って計画に反映させることが私たちの役割ではないかと感じました。 <p>○事務局から、次回の開催日時・場所を提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日時 平成 29 年 9 月 21 日（木）午後 2 時 ・ 開催場所 岩見沢市役所 3 階 第 1・2 会議室
-------------------------	--